

## 第3章

### 地域で支え合う環境づくり

第1節 地域支援事業の推進

第2節 新規取組



## 第3章 地域で支え合う環境づくり

### 第1節 地域支援事業の推進

#### 1 総合事業の実施

総合事業は、旧介護予防訪問介護及び旧介護予防通所介護（以下「旧介護予防訪問介護等」という。）により提供されていた専門的なサービス、住民主体の支援等の多様なサービスの「介護予防・生活支援サービス事業」と住民主体の介護予防活動の育成及び支援等を行う「一般介護予防事業」（旧二次予防事業及び旧一次予防事業）からなり、平成29年4月から構成市町が実施主体となり事業を実施しています。

介護予防・生活支援サービス事業は、従前の旧介護予防訪問介護等相当の訪問型・通所型サービスに加え、緩和した基準の訪問型・通所型サービスA、住民主体によるサービスB、短期集中で介護予防を行うサービスCを提供しています。

また、その対象者は「要支援認定者」及び「基本チェックリストにより事業対象者と判断された者」（以下「要支援者等」という。）が必要なサービスを利用できます。

#### (1) 介護予防・生活支援サービス事業

要支援者等に対して、要介護状態等となることの予防又は要介護状態等の軽減若しくは悪化の防止及び地域における自立した日常生活の支援を実施することにより、一人ひとりの生きがいや自己実現のための取組を支援し、活動的で生きがいのある生活や人生を送ることができるよう支援することを目的として事業を実施しています。また、要支援者等の多様な生活支援のニーズに対して、専門的なサービスに加え住民等の多様な主体が参画し、多様なサービスを充実することにより、地域の支え合いの体制づくりを推進することを目的としています。

## ①従前相当の訪問型・通所型サービス

取組内容	要支援者等に対して、旧介護予防訪問介護等に相当するサービスを提供しています。
現状と課題	訪問型・通所型も年々微増していますが、令和2年度については、新型コロナウイルスの影響で、一時的に利用者が減少しています。
今後の方向性	適切なアセスメントを実施し、要支援者等に対して、旧介護予防訪問介護等に相当するサービスを提供していきます。

		実績値		見込値	計画値		
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
訪問型サービス	三好市	443人	491人	465人	479人	479人	479人
	東みよし町	85人	85人	63人	85人	85人	85人
通所型サービス	三好市	2,221人	2,301人	2,098人	2,102人	2,102人	2,102人
	東みよし町	515人	567人	566人	550人	550人	550人

※年間延べ人数

## ②緩和した基準の訪問型・通所型サービス A

取組内容	要支援者等に対して、旧介護予防訪問介護等に係る基準よりも緩和した基準によるサービスを提供しています。
現状と課題	第7期計画期間中は、両サービスとも横ばいで推移していますが、令和2年度は新型コロナウイルスの影響で、一時的に利用者が減少しています。 ここ数年は、身体を伴う介護サービスへの移行も増えています。
今後の方向性	適切なアセスメントを実施し、要支援者等に対して、従前相当の基準よりも緩和した基準によるサービスを提供していきます。

		実績値		見込値	計画値		
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
訪問型サービス A	三好市	1,943人	2,062人	1,913人	2,003人	2,003人	2,003人
	東みよし町	769人	926人	919人	901人	901人	901人
通所型サービス A	三好市	814人	938人	900人	899人	899人	899人
	東みよし町	1,103人	1,078人	828人	829人	829人	829人

※年間延べ人数

### ③訪問型・通所型サービス B

取組内容	<p>訪問型は、要支援者等の居宅において、介護予防を目的として、主に住民ボランティア等、住民主体の自主活動として行う生活援助等の多様な支援を実施しています。</p> <p>通所型は、住民主体による要支援者等を中心とした定期的な利用が可能な自主的な通いの場づくり（体操、運動等の活動）を実施しています。</p>
現状と課題	<p>●三好市 訪問型は、発足していますが、要支援者からの依頼がないのが現状です。通所型は、住民主体によるご近所デイサービスとして定着し、それぞれの地域で特色あるものとなっています。</p> <p>●東みよし町 両サービスともに、住民主体によるサービスの立ち上げができていません。</p>
今後の方向性	<p>●三好市 通所型は、小規模団体でも発足しやすいように、現行内容よりも実施回数・活動時間を少なくし、手続きを簡素化した「緩和型」を実施します。</p> <p>●東みよし町 両サービスとも、地域支えあい推進協議体を通じて、住民主体による組織づくりについて検討していきます。</p>

		実績値		見込値	計画値		
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
訪問型 サービス B	三好市	—	1箇所 0人	1箇所 0人	1箇所 3人	1箇所 4人	1箇所 5人
	東みよし町	—	—	—	1箇所 5人	1箇所 5人	1箇所 5人
通所型 サービス B	三好市	1箇所 21人	4箇所 287人	4箇所 48人	5箇所 200人	6箇所 250人	7箇所 300人
	東みよし町	—	—	—	1箇所 10人	1箇所 10人	1箇所 10人

※実施箇所・年間延べ人数

#### ④訪問型・通所型サービス C

<p>取組内容</p>	<p>要支援者等に対して、保健・医療の専門職により「運動器の機能向上」、「口腔機能向上」、「栄養改善」を目的に、短期間の運動教室を実施しています。また、心身の状況等により通所による事業への参加が困難な要支援者等を対象に、専門職がその居宅を訪問して、生活機能等に関する問題を総合的に把握・評価し、必要な相談・指導を行っています。</p>
<p>現状と課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訪問型サービス C <ul style="list-style-type: none"> <li>●全体 <p>サービス内容についての普及が十分でないこともあり、利用人数は少ないのが現状です。また、初回と3か月後の2回のみでの訪問指導であるため、著しく改善するケースは少なくなっています。</p> <p>現在は理学療法士の運動指導が主となっていますが、管理栄養士による栄養指導や、歯科衛生士による口腔指導についても普及が必要と考えています。</p> </li> </ul> </li> <li>・通所型サービス C <ul style="list-style-type: none"> <li>●三好市 <p>各地域（支所別）で実施していましたが、通いの場の普及に伴い、中心部の池田と高齢化率の高い山城、東祖谷の3箇所を実施しました。</p> </li> <li>●東みよし町 <p>各年度で交互に三好地区、三加茂地区の2箇所を実施しています。</p> </li> <li>●全体 <p>3か月間の短期間で、教室参加中は全体的に体力評価が向上しますが、教室終了後から個人での継続した介護予防(体操等の継続)が難しく、新規参加者が少ないことや毎年同じ人が参加することが多いのが現状です。</p> <p>口腔・栄養指導についても実施しており、チェックリストで該当のあった方に、歯科衛生士や管理栄養士が個別指導を行っています。</p> </li> </ul> </li> </ul>

今後の方向性	<p>●全体</p> <p>地域包括支援センターとリハビリテーション専門職や多職種が連携しながら、「心身機能」「活動」「参加」のそれぞれの要素にバランスよく働きかけ、生きがい・役割をもって生活ができるような居場所や出番のある地域づくりを行っていきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・訪問型サービスC 介護支援専門員や関係課へのサービス内容の普及啓発を行い、新規利用者の掘り起しを図っていきます。</li> <li>・通所型サービスC 通いの場が普及し、地域での実施団体も増えたことから、今後は、短期集中サービスを卒業した方が、通いの場へ移行し、住民主体での介護予防が継続できるように支援していきます。</li> </ul>
--------	---

		実績値		見込値	計画値		
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
訪問型サービスC	三好市	11人	10人	13人	15人	15人	15人
	東みよし町	0人	0人	0人	5人	5人	5人
通所型サービスC (のびのび教室)	三好市	50回	40回	0回	30回	30回	30回
		725人	840人	0人	900人	900人	900人
	東みよし町	10回	10回	10回	10回	20回	20回
		148人	154人	132人	200人	400人	400人

※年間延べ人数・実施回数

## (2) 一般介護予防事業

高齢者を年齢や心身の状況等によって分け隔てることなく、住民主体の通いの場を充実させ、人と人とのつながりを通じて、参加者や通いの場が継続的に拡大していくような地域づくりを推進するとともに、地域においてリハビリテーションに関する専門的知見を有する者を活かした自立支援に資する取組を推進し、要介護状態になっても生きがい・役割をもって生活できる地域を構築することにより、介護予防を推進することを目的に事業を実施しています。

### ①介護予防把握事業

取組内容	地域の实情に応じ、効果的かつ効率的に収集した情報等を活用して、閉じこもり等の何らかの支援を要する者を早期に把握し、住民主体の介護予防活動へつなげることを目的に事業を実施しています。
現状と課題	<p>●三好市 家族や地域住民、民生委員、医療機関等から情報提供を受け、支援が必要な場合に訪問し、介護予防活動や訪問型サービスへつなげています。一方で、潜在的に隠れている人の掘り起こしまでに至っておりません。</p> <p>●東みよし町 本人、家族、民生委員、近隣住民、関係機関からの相談により、実態把握を行っています。また、令和元年と令和2年は、配食サービスと連携し、実態把握を行いました。地域とのつながりがいない人は情報が乏しいため、実態把握することが難しい状況です。</p> <p>●全体 令和2年度に介護予防・日常生活圏域ニーズ調査、令和元年度から令和2年度にかけて在宅介護実態調査を実施しました。</p>
今後の方向性	<p>●三好市 高齢者の保健事業と介護予防の事業を一体的に実施していきます。これまでより、効果的に把握できる可能性が高くなるため、データ分析により健康状態不明者等の抽出、アウトリーチを実施していきます。</p> <p>●東みよし町 自分からSOSを発信できない人たちに対して、積極的なアウトリーチを行っていきます。</p> <p>●全体 今後も関係機関と連携し、支援を必要とする方を早期に把握します。また、介護予防・日常生活圏域ニーズ調査、在宅介護実態調査の結果を参考に、閉じこもり等の可能性が高い方に対してのアプローチ方法を検討していきます。</p>

	実績値		見込値	計画値		
	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
三好市	107人	174人	270人	300人	300人	300人
東みよし町	186人	420人	530人	500人	500人	500人

※年間延べ人数

## ②介護予防普及啓発事業 きらめき元気アップ教室

取組内容	通所事業所等に通いながら、「運動器の機能向上」を目的に「いきいき百歳体操等」を実施しています。また、「栄養改善」、「口腔機能向上」が図れるよう、その他のプログラムも実施していきます。
現状と課題	安定した利用を見込めますが、状態悪化により介護サービス利用に変更する事例も見受けられます。
今後の方向性	地域に密着した事業所が多いことから、フレイルのボーダーラインにいる人を掘り起こし、長期的な利用を促すことで健康維持を図っていきます。

	実績値		見込値	計画値		
	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
三好市	21箇所 8,725人	20箇所 7,873人	20箇所 4,493人	20箇所 6,950人	20箇所 7,250人	20箇所 7,550人
東みよし町	5箇所 301人	5箇所 262人	5箇所 195人	5箇所 300人	5箇所 300人	5箇所 300人

※実施箇所・年間延べ人数

## ②介護予防普及啓発事業 水中運動教室

取組内容	生活機能の維持・向上を目的として、専門の指導員による膝や腰に負担の少ない水中でのストレッチやウォーキング等の運動を実施しています。
現状と課題	加齢による運動器の衰えや日常生活活動の低下による筋肉の減少等の予防を図っています。
今後の方向性	教室を継続し、介護予防を行っていきます。

	実績値		見込値	計画値		
	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
三好市	1箇所 356人	1箇所 330人	1箇所 287人	1箇所 370人	1箇所 390人	1箇所 390人
東みよし町	1箇所 166人	1箇所 164人	1箇所 135人	1箇所 160人	1箇所 160人	1箇所 160人

※実施箇所・年間延べ人数

## ②介護予防普及啓発事業 介護予防講演会

取組内容	介護予防に関する普及啓発を図るために、専門職による講義、実技を合わせた介護予防に関する講演会を実施しています。
現状と課題	老人クラブ、婦人会、地区住協等の市民団体、学校関係からの依頼により、介護予防の講演を実施しています。
今後の方向性	継続して様々な世代に参加して頂けるよう広報活動を行います。

	実績値		見込値	計画値		
	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
三好市	17回 677人	30回 743人	2回 30人	10回 300人	20回 600人	20回 600人
東みよし町	1回 47人	1回 47人	1回 30人	1回 50人	1回 70人	1回 80人

※実施回数・年間延べ人数

## ②介護予防普及啓発事業 介護予防体操の放映

取組内容	ケーブルテレビで介護予防体操を放映しています。
現状と課題	自発的な介護予防活動への取り組みを推進するため、ケーブルテレビで介護予防体操を放映していますが、視聴者の把握までに至っておりません。
今後の方向性	継続して実施していきます。

	実績値		見込値	計画値		
	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
三好市	放映中	放映中	放映中	継続		
東みよし町	—	—	不定期に放映	継続		

## ②介護予防普及啓発事業 介護予防サポーター養成講座

※東みよし町のみ実施

取組内容	一人暮らしの高齢者、認知症高齢者の家族への声かけ・見守りを行う介護予防サポーターを養成しています。
現状と課題	自分自身のために受講され、介護予防に取り組む人が増えています。また、サポーターとして地域で自主的な活動に取り組まれている人もいます。 今後、サポーターとして活動を継続していくためにも、中壮年層の参加者を増やす必要性があります。
今後の方向性	興味や関心を持ってもらえるよう講座の内容を検討しながら取り組んでいきます。また、サロンのリーダーや地域のボランティアとして活躍できるような仕組みづくりを行っていきます。

	実績値		見込値	計画値		
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
東みよし町	9回 176人	9回 149人	5回 100人	5回 100人	5回 100人	5回 100人

※実施回数・年間延べ人数

### ③地域介護予防活動支援事業 地域いきいき事業

取組内容	地域住民組織の自主的な活動に対し、講師の派遣等を行い、地域づくりを支援しています。
現状と課題	●三好市 地域での介護予防の啓発学習等が行われている場に、専門職を派遣して、口腔ケアや在宅介護の知識について、講座を開催しています。
今後の方向性	●三好市 今後も専門職を派遣し、地域での活動の場で講座を開催して、介護予防や在宅介護の知識・技術等の支援を行っています。 ●東みよし町 地域の実情に合わせて検討していきます。

	実績値		見込値	計画値		
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
三好市	38回 1,525人	39回 1,477人	14回 222人	30回 800人	40回 1,000人	40回 1,000人

※実施回数・年間延べ人数

### ③地域介護予防活動支援事業 いきいき百歳体操

取組内容	住民運営の通いの場を充実させ、人と人とのつながりを通じて、高齢者が元気でいきいきと自分らしい生活を送ることができる地域の実現をめざし、誰もが身近な場所で気軽に取り組める「いきいき百歳体操（徳島県版）」の普及を進めています。
現状と課題	平成28年度に三好市10箇所、東みよし町5箇所から始まった通いの場でのいきいき百歳体操であります。現在、三好市56箇所、東みよし町34箇所に増加しています。
今後の方向性	身体的な介護予防だけでなく、高齢者の閉じこもり予防、地域のつながりの強化を図りながら、住民主体で介護予防の普及を進めていきます。

	実績値		見込値	計画値		
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
三好市	39箇所 21,313人	57箇所 29,534人	56箇所 9,444人	60箇所 18,150人	60箇所 27,220人	60箇所 30,240人
東みよし町	32箇所 16,704人	33箇所 15,444人	34箇所 14,556人	35箇所 15,000人	36箇所 16,000人	37箇所 17,000人

※実施箇所・年間延べ人数

### ③地域介護予防活動支援事業 介護予防教室

取組内容	地域住民組織の自主的な活動に対し、「運動器の機能向上」、「認知症予防」等の講習を行い、地域づくりを支援しています。
現状と課題	<p>●三好市 定期的に専門職による体力測定や介護予防講習を実施しています。令和2年度から実施している「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業」とも並行して、通いの場を中心に介護予防の普及に取り組んでいます。</p> <p>●東みよし町 老人クラブ、地域のサロンや運動会等のイベントで介護予防普及啓発の講習を実施しています。また、介護予防に対する意識の格差が地域であります。</p>
今後の方向性	<p>●三好市 通いの場において介護予防の普及は効果的であるため、今後も継続して実施していきます。また、効果的に介護予防が普及できるよう、医療・介護・健診データの分析を行いながら、一般介護予防以外での介護予防教室（高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施）において、運動指導だけでなく、高血圧・糖尿病等の生活習慣病を含めた重症化予防の普及（認知症予防、骨折予防、食事指導）についても取り組んでいきます。</p> <p>●東みよし町 今後も継続していきながら、地域全体で介護予防に対する意識を高めていけるよう、アプローチしていきます。</p> <p>●全体 在宅介護実態調査の結果を踏まえて活用方法（保健指導）を検討していきます。</p>

	実績値		見込値	計画値		
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
三好市	108回 1,788人	119回 1,746人	57回 569人	100回 1,000人	100回 1,000人	100回 1,000人
東みよし町	74回 819人	13回 270人	10回 100人	20回 300人	20回 300人	20回 300人

※実施回数・年間延べ人数

#### ④介護予防事業評価事業

取組内容	ストラクチャー指標、プロセス指標等の評価指標を活用しながら、介護予防事業を効果的に実施するための検証を行うため事業評価を実施しています。
現状と課題	徳島県理学療法士会に委託して、通所型サービスC(のびのび教室)で実施した体力評価と各種評価の結果を分析しています。
今後の方向性	分析結果をもとに、介護予防事業を効果的に実施します。また、参加者が多い通いの場でも、事業評価を検討していきます。

	実績値		見込値	計画値		
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
三好市	1回	1回	0回	1回	1回	1回
東みよし町	1回	1回	1回	1回	1回	1回

※実施回数

## 2 包括的支援事業

包括的支援事業は、地域のケアマネジメントを総合的に行うために、第1号介護予防支援事業、総合相談支援業務、権利擁護事業、包括的・継続的ケアマネジメント業務があり、これらの事業は、地域包括支援センターが一括して事業を実施しています。第6期の制度改正では、これらの「地域包括支援センターの運営」に加え、「在宅医療・介護連携の推進」「生活支援サービスの体制整備」「認知症施策の推進」「地域ケア会議の推進」に係る事業が位置づけられたため、平成29年度から構成市町が実施主体となり体制づくりや取組を開始しています。

また、地域包括支援センターにおいては、これらの事業と十分に連携し、それぞれの地域の実情にあった地域包括ケアシステムを構築していく重要な機関となっています。併せて、中長期的な視野も踏まえ、行政（市町）機能の一部として、高齢者の総合相談、権利擁護、介護予防のケアマネジメント及び地域ケア会議等を通じたケアマネジメント支援等を実践しながら、行政（市町）と一体となって、地域包括ケアシステム構築に向けた取組を推進できるよう地域包括支援センターの体制強化を図っていくことが重要です。

直営型、委託型にかかわらず、行政（市町）機能の一部として地域の最前線に立ち、地域包括ケアシステムにおける中核的な機関として期待されることから、平成29年度に地域包括支援センターの実施主体を構成市町とし、三好市直営1箇所、東みよし町委託1箇所で2つの地域包括支援センターを設置し、適切な人員配置、行政（市町）との連携強化、PDCAによる効果的な事業の運営という観点から機能強化を図っています。

## (1) 地域包括支援センターの運営

地域の高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、地域における関係者とのネットワークを構築するとともに、高齢者の心身の状況や生活の実態等を把握し、また、本人、家族、関係機関等からの相談を受け、地域における適切な機関、保健・医療・福祉サービスの制度の利用につなげる等の支援を実施しています。

### ①第1号介護予防支援事業

取組内容	地域包括支援センターは、要支援者等が総合事業のサービスを適切に利用できるよう介護予防ケアマネジメント業務を実施しています。
現状と課題	総合事業のサービスを適切に利用できるように、介護予防ケアマネジメント業務を実施しています。
今後の方向性	適切なアセスメントの実施により、利用者の状況を踏まえた目標を設定し、介護予防ケアマネジメントを行っていきます。

		実績値		見込値	計画値		
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
ケアマネジメントA	三好市	2,951件	3,110件	3,188件	3,100件	3,100件	3,100件
	東みよし町	1,408件	1,230件	1,076件	1,050件	1,050件	1,050件
ケアマネジメントB	三好市	146件	96件	10件	100件	120件	140件
	東みよし町	28件	30件	28件	40件	80件	80件

※年間延べ件数

### ②総合相談支援業務

取組内容	地域における総合相談窓口として、高齢者に関する様々な相談を受け、適切なサービス機関や制度の利用につなげる等の支援を行っています。
現状と課題	住民への周知や関係機関との連携強化を図り、相談窓口としての業務が遂行できています。相談内容が複雑、深刻化しているような困難事案等の場合には、支援に時間を要することがあります。
今後の方向性	地域包括支援センターが相談窓口となり、他機関と連携を図りながら、関係機関や制度の利用につなげ、必要に応じて継続的なフォローを実施します。 また、専門職の知識向上のための研修に参加し、その知識を活かしたワンストップサービスの充実を図ります。

	実績値		見込値	計画値		
	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
三好市	616件	518件	560件	550件	550件	550件
東みよし町	1,105件	569件	560件	600件	600件	600件

※年間延べ件数

### ③権利擁護業務

取組内容	地域の住民や民生委員、介護支援専門員等の支援だけでは十分に問題が解決できない、適切なサービス等につながる方法が見つからない等の困難な状況にある高齢者に対し、専門的・継続的な視点から権利擁護のために必要な支援を行います。
現状と課題	家庭内の問題が複雑化しているため、関係機関と情報共有を行い、ケース会議や地域ケア会議等で権利擁護のための支援を検討し、専門家につないでいます。
今後の方向性	高齢者の生活を維持するために、成年後見制度や高齢者虐待、消費者被害に対する広報活動や研修会を開催し、地域住民や福祉関係者等の権利擁護に対する理解を深めます。 個人の尊厳が守られるよう専門職として、サービスや制度の利用を促進し、適切な支援を実施します。

	実績値		見込値	計画値		
	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
三好市	17件	22件	16件	15件	15件	15件
東みよし町	25件	14件	16件	20件	20件	20件

※年間延べ件数

#### ④包括的・継続的ケアマネジメント業務 介護支援専門員に対する研修会

取組内容	地域の関係機関と連携・協力の体制づくりや個々の介護支援専門員に対する支援を実施しています。
現状と課題	年3回程度のケアマネ研修会（講師を招いての講義や事例検討会、意見交換会）を開催し、資質の向上やネットワーク構築に努めています。
今後の方向性	今後も研修会を開催し、資質向上や新しい情報発信を行いながら、地域の介護支援専門員との連携強化を図っていきます。

	実績値		見込値	計画値		
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
三好市	3回 91人	2回 63人	2回 60人	3回 90人	3回 90人	3回 90人
東みよし町	5回 121人	4回 77人	3回 65人	4回 120人	4回 120人	4回 120人

※実施回数・年間延べ人数

#### ④包括的・継続的ケアマネジメント業務 介護支援専門員に対する個別支援

取組内容	地域の関係機関と連携・協力の体制づくりや個々の介護支援専門員に対する支援を実施しています。
現状と課題	事例について他職種から専門的な助言を得ることで、高齢者の日常生活の課題を明らかにし、介護予防に資するケアプランが作成できるよう支援しています。
今後の方向性	高齢者一人ひとりの支援方法を検討し「自立支援の考え方の徹底」と「介護支援専門員の資質向上」を目指し、多職種連携のネットワークを構築していきます。また、必要時はケース会議に参加し、後方支援を行っていきます。

	実績値		見込値	計画値		
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
三好市	20件	38件	46件	50件	50件	50件
東みよし町	76件	58件	100件	100件	100件	100件

※年間延べ件数

### ⑤指定介護予防支援業務

取組内容	地域包括支援センターは包括的支援業務を実施するとともに、指定介護予防支援事業所として要支援者が介護予防サービス等の適切な利用を行うことができるよう介護予防支援業務を実施しています。
現状と課題	ケアマネジメント件数は、横ばいで推移しています。 要支援者が介護予防サービス等の適切な利用を行うことができるよう介護予防支援業務を実施しています。
今後の方向性	適切なアセスメントの実施により、利用者の状況を踏まえた目標を設定し、介護予防支援を行います。

	実績値		見込値	計画値		
	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
三好市	3,672件	3,616件	3,283件	3,300件	3,351件	3,377件
東みよし町	1,416件	1,460件	1,325件	1,332件	1,353件	1,363件

※年間延べ件数

### 3 包括的支援事業（社会保障充実分）

#### （1）地域ケア会議推進事業

##### ①地域ケア個別会議

取組内容	地域包括支援センターでは、個別ケースの検討を通じた個別課題の解決、ネットワークの構築及び地域課題の発見を目的とする地域ケア会議を実施しています。
現状と課題	<p>●三好市 介護支援専門員のスキルアップにより、困難事例に対する対応力が上がっており、件数については横ばいとなっています。</p> <p>●東みよし町 月1回程度の地域ケア会議を実施しています。個人だけではなく、家族全体への支援が必要となる複雑な問題が増えており、複数回の開催や長期化しているケースが多くなっています。</p>
今後の方向性	多職種が協働して個別ケースの支援内容を検討し、困難ケースに対する課題解決を図ります。地域課題を検討し、今後必要な新たな支援やサービスを検討、提案できるようにしていきます。

	実績値		見込値	計画値		
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
三好市	4件	4件	5件	5件	5件	5件
東みよし町	8件	16件	12件	12件	12件	12件

※年間延べ件数

##### ②地域ケア推進会議

取組内容	個別ケースの検討により共有された地域課題を地域づくりや政策形成に結びつけていくために構成市町が実施主体となり、地域ケア会議を実施しています。
現状と課題	<p>●三好市 地域包括ケアシステム構築を中心に議論・会議と並行して取組を行っています。</p> <p>●東みよし町 地域課題の抽出を行い、政策形成を図っています。</p>

今後の方向性	<p>●三好市 地域包括ケアシステムの見える化や個人の「つながり」を可視化できるよう取組を継続していきます。</p> <p>●東みよし町 関係機関や地域との連携を深め、地域の見守り・支え合いを強化していきます。</p>
--------	---

	実績値		見込値	計画値		
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
三好市	3回	3回	2回	2回	2回	2回
東みよし町	2回	2回	2回	2回	2回	2回

※実施回数

### ③自立支援型ケア会議

※三好市のみ実施

取組内容	高齢者の自立支援に資するケアマネジメントの質の向上を目的とし、個別ケースの課題分析等を行うことにより「自立支援の考え方の徹底」と「介護支援専門員の資質向上」を目指し、地域の多様な専門職の助言を踏まえ、高齢者一人ひとりの支援方法を検討しています。
現状と課題	<p>年1回程度の自立支援型ケア会議を実施しています。居宅介護支援事業所や地域包括支援センターの介護支援専門員より事例を提供していただき、医師、薬剤師、理学療法士、作業療法士、歯科衛生士、管理栄養士、主任介護支援専門員等の専門職より、自立支援に向けてのケアマネジメントについてアドバイスをいただいています。また、研修の機会として事例提供者以外の介護支援専門員も傍聴できるようにしています。</p> <p>今後、事例提供者の負担軽減のための、アセスメントシートの改善が必要と思われます。</p>
今後の方向性	会議で提案されたアドバイスを、自立支援計画に反映させることができているかの確認、振り返りをしていきます。

	実績値		見込値	計画値		
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
三好市	1回	1回	1回	1回	1回	1回

※実施回数

## (2) 在宅医療・介護連携推進事業

### ① 在宅医療・介護連携推進事業

取組内容	<p>医療と介護の両方を必要とする高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、在宅医療と介護を一体的に提供するため、医療機関と介護事業所等の関係者の連携を推進することを目的とし、広域連合では、平成28年度から一部の事業を三好市医師会に委託し、構成市町を含む関係機関と各項目について協議・検討を行い、準備が整った項目から事業構築に向けた体制づくりや取組を開始しています。</p> <p>また、東みよし町地域包括支援センターでは、近隣の市町へも声掛けを行い医療・介護多職種連携の研修会を開催しています。</p>
現状と課題	<p>一部の事業を三好市医師会へ委託し課題の抽出と検討を行い、研修会及び講演会等の開催を実施しています。</p> <p>医療と介護の両方を必要とする高齢者が、住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、在宅医療と介護を一体的に提供するために、医療機関と介護事業所等の関係者との協働・連携を推進することを目的に行いました。</p>
今後の方向性	<p>在宅医療者の生活の場で医療と介護を一体的に提供するために、在宅医療の場面を活かしつつ、さらに、入院時から退院後の生活を見据えた取組ができるよう、高齢者のライフサイクルを意識したうえで、医療と介護が主に共通する4つの場面(日常の療養支援、入退院支援、急変時の対応、看取り)を意識して取り組んでいく必要があり、高齢者が住み慣れた地域で最期まで生活ができるように支援ができる在宅医療と介護連携の体制構築の充実に努めます。</p>

	実績値		見込値	計画値		
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
検討会	1回	0回	1回	2回	2回	2回
多職種研修	3回	3回	0回	3回	3回	3回
医療・介護多職種連携の研修(東みよし町のみ)	1回 60人	1回 50人	1回 24人	1回 50人	1回 50人	1回 50人
シンポジウム・講演会	2回	1回	0回	2回	2回	2回

※実施回数・年間延べ人数

### (3) 生活支援体制整備事業

#### ①生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員の配置）・協議体の設置

取組内容	<p>高齢者の生活支援・介護予防サービスの体制整備を推進していくために、第1層（市町区域）及び第2層（日常生活圏域：旧町村）に、コーディネーターを配置しました。また、市町が主体となって、多様な主体間の情報共有及び連携・協働による整備体制を推進することを目的に協議体を設置しました。</p>
現状と課題	<p>三好市・東みよし町とも、コーディネーターを第1層に1人、第2層に三好市は6人、東みよし町は1人（第1層と兼務）配置しています。第2層は、三好市で6箇所、東みよし町で7箇所あります。</p> <p>●三好市 全区域にコーディネーター、第2層協議体を設置しており、ここから派生した通所型サービスBの発足にまで至っています。今後、継続的に地域の困りごとや悩みごとを話し合う機会をつくれるかが課題となっています。</p> <p>●東みよし町 令和2年度に第2層協議体を7箇所設立し、各地区にて第1回目の地域ささえあい推進委員会を開催しました。体制整備事業の概要説明、グループワークを通して地域の良さを、地域に望むことを協議しています。</p>
今後の方向性	<p>第2層協議体での座談会の開催や、第1層・2層の推進員に協力していただき、各地区の問題解決に向けて協議体の充実を図ります。</p>

		実績値		見込値	計画値		
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
三好市	第1層	1回	1回	1回	1回	1回	1回
	第2層	14回	8回	0回	12回	12回	12回
東みよし町	第1層	0回	6回	4回	6回	6回	6回
	第2層	0回	0回	14回	14回	14回	14回

※実施回数

## ②生活支援体制整備事業 生活支援サポーター養成講座(フレイルサポーター)

※三好市のみ実施

取組内容	生活支援サポーターのスキルアップを行い、旧町村地域で活動できるフレイルサポーターの組織体制を構築しています。
現状と課題	生活支援サポーター(社会福祉協議会が、委託事業である生活支援体制整備事業の一環として養成した)を中心にフレイルサポーターの養成を実施しているが、フレイルチェック等の活動ができる人材の確保と組織化が課題となっています。
今後の方向性	介護予防活動として、フレイルチェックができる体制を作り、サポーターと利用者がともに地域の健康意識を高めていきます。

	実績値		見込値	計画値		
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
三好市	—	1回 28人	1回 10人	6回 60人	6回 60人	6回 60人

※実施回数・年間延べ人数

## (4) 認知症総合支援事業

### ①認知症初期集中支援推進事業

取組内容	認知症初期集中支援チームの設置について関係機関等との協議・検討を行い、準備が整った構成市町から事業を開始しています。
現状と課題	<p>●三好市</p> <p>独居や身寄りのない人は、医療機関受診や、介護保険サービス等へつなげることが難しく、支援が長期化しています。また、若年性認知症の人が利用できるサービスが少なく家族の負担も大きくなっています。チーム員は他の業務と兼務であり、多忙なサポート医とのチーム員会議等もなかなか実施できないのが課題となっています。</p> <p>●東みよし町</p> <p>認知症の人を取り巻く環境が複雑化したケースが増えており、関係機関につなぐまでに長い時間を要することがあります。</p> <p>また、近隣との交流が少ない人の情報把握が難しく、支援ができていないことも考えられます。</p>
今後の方向性	チーム員各自が自己研鑽に努め、各関係機関と連携を図り、支援を継続していきます。

	実績値		見込値	計画値		
	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
三好市	1箇所 13回	1箇所 21回	1箇所 30回	1箇所 30回	1箇所 30回	1箇所 30回
東みよし町	1箇所 1回	1箇所 0回	1箇所 2回	1箇所 5回	1箇所 5回	1箇所 5回

※設置箇所・実施回数

## ②認知症地域支援・ケア向上事業 認知症地域支援推進員・認知症カフェ

取組内容	認知症の人やその家族、地域住民、介護や福祉などの専門家などが気軽に集い、情報交換や相談を行っています。
現状と課題	認知症地域支援推進員を各地域包括支援センターに配置しています。認知症カフェは気軽に集まることができ、交流や情報交換する場として、身近な場所で参加できるよう開催しています。しかし、地域の認知症の方や家族の参加が少なくなっています。
今後の方向性	認知症地域支援推進員を確保しつつ、当事者や支援者が参加しやすい雰囲気づくりをしながら、地域住民、専門職、ボランティア等が身近な場所で集まれる機会と自主的な運営ができるよう支援していきます。

	実績値		見込値	計画値		
	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
三好市	10回 277人	11回 178人	8回 48人	12回 110人	12回 120人	12回 150人
東みよし町	12回 322人	12回 207人	9回 80人	18回 270人	18回 270人	18回 270人

※実施回数・年間延べ人数

## 4 任意事業

地域の高齢者が、住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるように、介護保険事業の運営の安定化を図るとともに、被保険者及び要介護被保険者を現に介護する者等に対し、介護保険制度の適切な実施を図るための「介護給付費適正化事業」や要介護者及び要介護者家族の在宅介護を支援するための「家族介護支援事業」等を実施しています。

### (1) 家族介護支援事業

#### ① 介護用品支給事業

取組内容	在宅介護をしている家族介護者の方に対して、経済的負担の軽減を図るため、要介護度（要介護4又は5の方）等の要件を満たす人に介護用品（紙おむつ、尿とりパッド等）の支給をしています。
現状と課題	要介護度4、5の在宅生活の支援と介護者の経済的負担の軽減を図るため実施しました。また、介護用品支給件数は減少傾向にあります。
今後の方向性	国の動向としては介護用品支給事業の廃止・縮小に向けて進めているため、今後も国の要件に沿って、引き続き十分な検討を行っていきます。

	実績値		見込値	計画値		
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
三好市	169件	150件	137件	130件	120件	110件
東みよし町	27件	6件	16件	12件	12件	12件

※年間延べ件数

## ②家族介護教室

取組内容	家族介護者の介護の知識、技術、介護サービスの適切な利用方法の習得や介護者同士の交流等を図れる教室を開催し、精神的・身体的負担の軽減を図っています。
現状と課題	社会福祉法人へ委託し事業を実施しており、介護の知識、技術の習得や、外部サービスの適切な利用方法の習得、介護者相互の交流等を内容とした教室を開催しています。委託先は三好市に1箇所となっています。
今後の方向性	今後も継続して実施していき、他の法人等にも働きかけをしていきます。

	実績値		見込値	計画値		
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
三好市	1回	0回	1回	2回	3回	3回
東みよし町	—	—	—	1回	2回	2回

※実施回数

## ③家族介護慰労事業

取組内容	在宅で寝たきり高齢者等（要介護4又は5の方）を介護している市町民税非課税世帯のうち、介護サービスを利用しないで介護を行っている場合に介護慰労金を支給します。
現状と課題	介護者の精神的・経済的負担を軽減するために実施していましたが、実績はありませんでした。
今後の方向性	今後も継続していきます。

	実績値		見込値	計画値		
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
三好市	0件	0件	0件	1件	1件	1件
東みよし町	0件	0件	0件	1件	1件	1件

※年間延べ件数

## (2) その他の事業

### ①住宅改修支援事業

取組内容	居宅介護支援等を受けていない要介護認定者等のために、介護支援専門員等が「住宅改修が必要な理由書」を作成した場合に経費を助成しています。
現状と課題	件数は増加傾向となっておりますが、居宅介護支援等を受けていない要介護認定者等は少ない状況です。
今後の方向性	今後も継続していきます。

	実績値		見込値	計画値		
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
三好市	0件	0件	1件	2件	3件	4件
東みよし町	5件	6件	8件	9件	12件	16件

※年間延べ件数

### ②認知症サポーター養成講座

取組内容	地域における認知症高齢者に関する正しい知識を持ち、地域の中で認知症の人及びその家族を支援する認知症サポーターを養成することにより、誰もが住み慣れた地域でいつまでも健やかに安心して住み続けられる地域づくりを推進しています。
現状と課題	小・中学校での福祉学習にも取り入れてもらえるよう働きかけをし、若い世代に対する認知症の普及を推進しています。多くの方が受講していますが、認知症サポーターの活動の機会を作れていないことが課題です。
今後の方向性	若い世代から壮年層に向けての養成講座の拡大を図りながら、認知症に関する正しい知識を持って、地域や職域で認知症の人や家族を手助けする認知症サポーター養成に引き続き取り組んでいきます。さらに、実際の活動につなげるために、認知症サポーターにステップアップ研修を受講していただき、支援チーム（チームオレンジ）を作り、認知症の人や家族のニーズに合った具体的な支援ができるように取り組んでいきます。

	実績値		見込値	計画値		
	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
三好市	9回 226人	13回 320人	3回 47人	5回 70人	8回 100人	12回 130人
東みよし町	12回 355人	8回 183人	6回 97人	8回 200人	13回 250人	13回 250人

※実施回数・年間延べ人数

### ③成年後見制度利用支援事業

取組内容	低所得の高齢者に係る成年後見制度の申立てに要する経費や成年後見人等の報酬を助成します。行政手続きが困難になる認知証高齢者や親族等が増加すると見込まれることから、成年後見制度の利用促進を図っています。
現状と課題	相談事例があった場合、助言・支援しながら必要な事例に対しては市町長申立てを実施しました。また、成年後見制度の周知については十分ではないため、潜在的なニーズの掘り起しが必要となっています。 近年、単身世帯や身寄りのない高齢者等の増加により、市町長申立ての件数が増加傾向にあります。
今後の方向性	広報・啓発活動を行い、他の権利擁護事業との連携や相談窓口の機能強化を実施していきます。

		実績値		見込値	計画値		
		平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
三好市	申立件数	2件	4件	4件	4件	4件	4件
	報酬	1件	3件	4件	4件	4件	4件
東みよし町	申立件数	1件	3件	2件	3件	5件	7件
	報酬	0件	1件	2件	2件	3件	4件

※年間延べ件数

## 第2節 新規取組

### 1 災害や感染症対策に係る体制整備

現状と課題	災害発生時や感染症流行時においても、継続して介護サービスや支援を受けられるよう、日頃からの介護事業所等との連携が求められています。
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"><li>●災害 地域での防災対策や見守り体制の整備を推進するとともに、高齢者施設等が浸水などの被害を受けたケース等を想定し、介護サービス事業所と連携を図り、必要とされる支援体制の整備に努めていきます。</li><li>●感染症 適切な防護具、消毒液その他の感染症対策に必要な物資の備蓄や、調達・輸送体制の整備等について、関係機関と連携のうえ、支援体制の整備の推進に努めていきます。</li></ul>

### 2 介護人材の確保及び業務の効率化

現状と課題	介護人材が不足している原因には、少子高齢化という社会的背景のほか、参入促進、資質の向上、労働環境・処遇の改善等の問題が挙げられます。
今後の方向性	国、県と連携しながら推進していくほか、総合事業等の担い手を確保する取組や介護現場の業務改善や文書量削減等による業務の効率化を検討していきます。 また、介護保険者として、必要な介護サービスの提供を確保するため、介護サービス事業者やその従事者に対する相談体制の確立、介護サービス事業所や医療・介護関係団体等の連携・協力体制の構築に努めます。

### 3 高齢者の住まいの充実（有料老人ホーム及びサービス付き高齢者向け住宅）

現状と課題	第8期介護保険事業計画より、みよし広域連合管内に所在する有料老人ホーム及びサービス付き高齢者向け住宅について、徳島県との情報連携を強化し、計画に設置状況を記載するとともに、それを勘案し計画を策定することが求められています。 令和2年度時点で、みよし広域連合管内には住宅型有料老人ホームが4施設あり、サービス付き高齢者向け住宅は1施設あります。
今後の方向性	徳島県や近隣市町村との情報連携の強化を図りつつ、高齢者が安心して暮らせる多様な住まいの確保に努めます。

